

べと病、疫病、白さび病、立枯病を  
ピシッとロック!!



殺菌剤

**ピシッとロック®**  
**フロアブル**

ピカルブトラゾクス水和剤



日本曹達株式会社

べと病、疫病、白さび病、立枯病を **ピシッとロック!**

有効成分:ピカルプトラゾクス… 5.0%

殺菌剤分類 **U17**

人畜毒性:普通物  
(毒劇物に該当しないものを指している通称)

殺菌剤

**ピシッとロック**® フロアブル



特長

- べと病、疫病等、卵菌類由来の病害に対して高い効力を示します。
- 新規系統のテトラゾリルオキシム系殺菌剤です。(新規作用機構 [推定] U17)  
既存の殺菌剤耐性菌に対しても有効ですので、ローテーション散布の1剤として期待できます。
- 収穫前日まで散布できます。
- 予防効果が主体の殺菌剤です。浸達活性があります。

上手な使い方

発病前～発病初期に使用するとより高い効果が期待できます。

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピカルプトラゾクスを含む農薬の総使用回数	使用方法												
かんきつ	褐色腐敗病	1,000	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内	散布												
いちじく	疫病		2回以内		2回以内														
キャベツ	べと病	8	1.6ℓ/10a		3回以内	3回以内	無人航空機による散布												
		ピシウム腐敗病	16					3.2ℓ/10a											
レタス 非結球レタス	べと病	1,000	100~300ℓ/10a				2回以内	2回以内	散布										
鱗茎類(根物)	白色疫病																		
鱗茎類(葉物)	べと病	8	1.6ℓ/10a				2回以内	2回以内	無人航空機による散布										
		べと病	16							3.2ℓ/10a									
うり類	べと病、褐色腐敗病(すいか)	8	1.6ℓ/10a						3回以内	3回以内	散布								
トマト、ミニトマト ピーマン、セルリー	疫病	16	3.2ℓ/10a																
さといも	褐色腐敗病	1,000	100~300ℓ/10a								収穫前日まで 伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで	3回以内	無人航空機による散布						
なす	白さび病																		
非結球あぶらな科葉菜類	べと病、白さび病、ピシウム腐敗病	1,000	100~300ℓ/10a										2回以内	2回以内	散布				
はくさい	ワッカ症、白さび病																		
だいこん	べと病、白さび病	8	1.6ℓ/10a	3回以内											3回以内	無人航空機による散布			
かぶ	べと病、立枯病、根腐病																		
ほうれんそう	べと病	1,000	100~300ℓ/10a		2回以内	2回以内										散布			
はなやさい類	べと病																		
みつば	疫病	8	1.6ℓ/10a													3回以内	3回以内	無人航空機による散布	
アスパラガス	疫病	1,000	100~300ℓ/10a																
いちご	疫病	500	3ℓ/m <sup>2</sup> 50~100ml/株				収穫前日まで ※開花前まで	3回以内										3回以内	灌注
てんさい	苗立枯病(アフノミセス菌) 苗立枯病(ピシウム菌)	500~1,000	ペーパーポット 1冊当たり1ℓ(3ℓ/m <sup>2</sup> )				は種時~定植前	2回以内										2回以内	土壌灌注
せんきゅう	べと病	1,000	100~300ℓ/10a				収穫前日まで	3回以内	3回以内	散布									
花き類・観葉植物	立枯病(ピシウム菌) 根腐病(ピシウム菌) 腐敗病(ピシウム菌)	500	3ℓ/m <sup>2</sup>				発病前	5回以内	5回以内	灌注									

※いちごの使用時期は開花前まで(開花後は使用しない)。

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調整してください。
- 過度の運用をさけ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪播で使用してください。
- 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を守ってください。

- (1) 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
- (2) 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
- (3) 散布中に薬液の漏洩がないよう、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- (4) 散布薬剤の飛散によって他の動植物等に影響を与えないよう、散布区域の選定に注意するとともに、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- (5) 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
- 本剤を使用しただいこんは、つまみ菜、間引き菜として食用に供さないでください。
- みずかけな(水掛菜)に使用する場合は、ほ場に水がない状態で

- カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。

保管:密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な所に保管してください。  
包装:500ml×20本

- 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。● 使用後の空容器等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

本資料は2026年7月現在の登録内容に基づいています。

**日本曹達株式会社**  
〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号  
お問合せ (03)4212-9655  
(平日9~12時、13~17時、土日祝日を除く)



最新の登録内容 SDSはこちら



農薬登録における 適用作物分類表



LINE 公式アカウント